

平成23年度学習指導改善調査 第4学年算数【解答例】

① 下の表は、あきらさんの学校で、4年生から6年生のうち、9月にけがをした人数をけがのしゅるいべつにまとめたものです。

けが調べ（9月）

けがのしゅるい \ 学年	4年（人）	5年（人）	6年（人）	合計（人）
すりきず	5	6	イ	17
きりきず	4	5	7	16
ねんざ	4	ア 2	2	8
つきゆび	3	3	2	8
そのた	4	2	3	9
合計	20	18	20	ウ

(1) アの2人は、何を表していますか。言葉で書きましょう。(1-①)

**(9月に)5年生でねんざをした人数**

(2) イは何人でしょうか。もとめ方を言葉でせつめいしてから、式を書いて人数をもとめましょう。言葉でせつめいするときは、「合計」と「人数」という言葉を必ず使いましょう。

(答えのもとめ方)

[言葉の説明] (1-②)

〈解答例1〉

すりきずの合計の人数から、4年生と5年生のすりきずの人数を引くとイの人数が求められる。

〈解答例2〉

6年生の合計の人数から、6年生のきりきず・ねんざ・つきゆび・そのたの人数を引くとイの人数が求められる。

式 (1-③)〈解答例1〉

①  $17 - 6 - 5 = 6$  ( $17 - 5 - 6 = 6$ )

②  $17 - 6 = 11$   $11 - 5 = 6$

( $11 - 5 = 6$   $12 - 6 = 6$ )

〈解答例2〉

①  $20 - 7 - 2 - 2 - 3 = 6$

②  $20 - 7 = 13$

$13 - 2 = 11$

$11 - 2 = 9$

$9 - 3 = 6$

(計算の順番がかわってもよい)

6 人 (1-④)

(3) ウに入る数を求めましょう。また、その数は何を表していますか。言葉で書きましょう。

ウの数は、 **58** 人 (1-⑤)

(言葉で書きましょう)

ウの数は、 **4年生から6年生で、(9月)にけがをした人数の合計**

(1-⑥)



## 平成23年度学習指導改善調査 第4学年算数【採点基準】

※波線部分が正答に必要なキーワード

以下の同じキーワード，または，同様のキーワードが必要。文章表現については，解答例と同じ意味であれば正答とする。

1

小問番号	採点基準
1-① 言葉による説明	・ 解答例のとおり。「9月」はなくても正答とする。
1-② 言葉による説明	・ 解答例のとおり。
1-③ 式	・ 解答例のとおり。
1-④ 答え	・ 6
1-⑤ 答え	・ 58
1-⑥ 言葉による説明	・ 解答例のとおり。 ・ すりきずなどけがの種類を書いても正答とする。

小問番号	採点基準
2-① 直径と半径の関係	・ 解答例のとおり
2-② 二等辺三角形の名称	・ 解答例のとおり
2-③ 二等辺三角形の性質	・ 解答例のとおり
書き込み ※この項目については、全体の正答率には反映させないが、分析で活用する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 問題のとおりに、線で結んでいるかを確認する。</li> <li>・ 問題に答えるために、記号などを付けているかを確認する。</li> </ul> <p>〈例〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 点アと点イを結び、点イと点オを結び、点アと点オを結んで、二等辺三角形をかいている。</li> <li>・ 点イと点ウを結び、点イと点オを結び、点ウと点オを結んで、正三角形をかいている。</li> <li>・ アイとイウとウエに印を付けている。</li> </ul> <p>どれか一つでも、書き込みをしていればよい。</p>
2-④ 正三角形の名称	・ 解答例のとおり
2-⑤ 正三角形の性質	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 解答例のとおり</li> <li>・ オイはイオ，イウはウイ，ウオはオウでも正答とする。また、順不同でも正答とする。</li> </ul>
2-⑥ 円と直径，半径との関係	<p>以下に示すような内容が読み取れれば，正答とする。</p> <p>ただし，式のみ，または，言葉で説明していても，以下のように，その式で使われている数が何を表しているのか明記していないものは誤答とする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>〈誤答例〉</p> <p>(まず，円の半径の長さをもとめます)</p> <p>半径は，<math>12 \div 3 = 4</math> で 4 cm です。だから，直径は，<math>4 \times 2 = 8</math> で 8 cm になります。</p> </div> <p>〈正答として判断できる要素〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 点アから点エまでに、1つの円の半径が3つあるということをふまえて、円の半径の長さを求める式と答えを表現していること。</li> <li>・ 円の半径が2つ分で直径となることは、①の問題で問うているため、説明の中にふれていなくても、式から半径が2つ分で直径になることが読み取れれば正答とする。</li> </ul>
2-⑦ 円の直径	・ 解答例のとおり